学校番号	328

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	新詳世界史探究（帝国書院）						
副教材等	歴史風景観世界史のミュージアム（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年世界史探究で身につけた歴史の学び方をふまえ、主に、「大航海時代」以降を扱う。資料を活用した学習を充実させ、歴史総合と重なる近現代史は、より発展的に学習できるようにします。全般的に詳細な内容を学ぶのではなく、生徒の興味・関心をもとに、世界の歴史の大きな枠組みの理解・考察を深め、地球世界の課題について、その解決方法を探求する力を育てることをめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	3部 諸地域の交流・再編	2章　アジア諸地域の成熟とヨーロッパの進出 3節　スペインとポルトガルの進出	A:スペインとポルトガルの活動などを基に,諸地域の交易の発展とヨーロッパの進出を構造的に理解する。 b:諸地域の交易とヨーロッパの進出に関わる諸事象の背景や原因,結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し,主題を設定し,諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き,アジア海域での交易の特徴,ユーラシアとアメリカ大陸間の交易の特徴とアメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c:諸資料を活用し,課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 授業態度 発表

		3 章　主権国家体制の成立と交易の拡大 1節　ルネサンスと宗教改革 2節　主権国家の形成と「17世紀の危機」 3節　東欧諸国の台頭とヨーロッパ文化の成熟 4節　イギリスとフランスの覇権争いと大西洋三角貿易	a:宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争，大西洋三角貿易の展開，科学革命と啓蒙思想などを基に，主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解する。 b:ヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，宗教改革の意義，大西洋両岸諸地域の経済的連関の特徴，主権国家の特徴と経済活動との関連，ヨーロッパの社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c:諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 授業態度 発表

2 学期		1章　環太平洋革命～工業文明と国民国家の誕生 1節　世界で最初の工業化 2節　アメリカの独立 3節　フランス革命と国民国家の誕生 4節　ラテンアメリカへの革命の波及 5節　国際的な分業体制と労働力の移動 アジア諸国の植民地化と諸改革	a：産業革命と環大西洋革命，自由主義とナショナリズム，南北戦争の展開などを基に，国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。 a：国際的な分業体制と労働力の移動，イギリスを中心とした自由貿易体制，アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に，世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解する。 b：大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，産業革命や環大西洋革命の意味や意義，自由主義とナショナリズムの特徴，南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。 b：世界市場の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，労働力の移動を促す要因，イギリスの覇権の特徴，アジア諸国の変容の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 授業態度 発表

2学期	4部 諸地域の結合・変容	1章 環大西洋革命～工業文明と国民国家の誕生 1節 世界で最初の工業化 2節 アメリカの独立 3節 フランス革命と国民国家の誕生 4節 ラテンアメリカへの革命の波及 2章 イギリスの覇権と欧米の国民国家建設 1節 イギリスの覇権と自由主義 2節 ヨーロッパに広がる国民国家 3節 アメリカ合衆国の拡大と国家統合 3章 世界の一体化の進展とアジアの変容 1節 イスラーム王朝の解体と変容 2節 南・東南アジアの変容 3節 東アジア諸国の模索と変容	a：産業革命と環大西洋革命，自由主義とナショナリズム，南北戦争の展開などを基に，国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。 a：国際的な分業体制と労働力の移動，イギリスを中心とした自由貿易体制，アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に，世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に理解する。 b：大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，産業革命や環大西洋革命の意味や意義，自由主義とナショナリズムの特徴，南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。 b：世界市場の形成とアジア諸国の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，労働力の移動を促す要因，イギリスの覇権の特徴，アジア諸国の変容の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 授業態度 発表

		4章　世界の一体化の完成とその影響 1節　帝国主義と世界分割競争 2節　アジア知識人による体制改革の試み 5章　世界大戦の時代 1節　第一次世界大戦と社会主義革命 2節　第一次世界大戦とアジアのナショナリズムの展開	a：欧米列強がとった帝国主義政策やそれに対するアジア各国の対応について理解する。 a：第一次世界大戦がヨーロッパにもたらした変化や第一世界大戦後の民族自決の理念がアジアの国民国家にどのような影響を与えたのかを理解する。 b： 第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因,結果や影響,事象相互の関連,諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き,第一次世界大戦後の国際協調主義の性格，アメリカ合衆国の台頭の要因，アジア・アフリカのナショナリズムの性格などを多面的･多角的に考察し，表現している。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 授業態度 発表

3学期		5章　世界大戦の時代 3節　大衆社会の到来とファシズムの出現 4節　第二次世界大戦とその惨禍	a:世界恐慌とファシズムの動向，ヴェルサイユ=ワシントン体制の動揺などを基に,国際関係の緊張と対立を構造的に理解する。 a:第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序,冷戦とアジア諸国の独立の始まりなどを基に,第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解する。 b:世界恐慌と国際協調体制の動揺に関わる諸事象の背景や原因,結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し,主題を設定し,諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き,世界恐慌に対する諸国家の対応策の共通点と相違点，ファシズムの特徴，第二次世界大戦に向かう国際関係の変化の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。 b:第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き,第二次世界大戦中の連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連,アジア諸国の独立の地域的な特徴などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c:諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 授業態度 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度